



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社オーケーエム 上場取引所 東
コード番号 6229 URL <https://www.okm-net.jp/>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）奥村 晋一
問合せ先責任者（役職名）取締役上席執行役員管理統括本部長（氏名）木田 清（TEL）077(518)1260
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 ー
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	5,060	13.8	476	65.5	462	37.8	323	40.0
2024年3月期中間期	4,446	4.9	288	△5.8	335	△9.1	231	2.8

（注）包括利益 2025年3月期中間期 603百万円（87.8%） 2024年3月期中間期 321百万円（△38.6%）

	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期中間期	71.49		71.18	
2024年3月期中間期	51.10		50.89	

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	13,291	9,940	74.8
2024年3月期	12,598	9,615	76.3

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 9,940百万円 2024年3月期 9,615百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2024年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	
2025年3月期	—	0.00				
2025年3月期（予想）			—	40.00	40.00	

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	10,150	7.0	785	17.5	820	9.4	560	9.6	123.74	

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 1株当たり当期純利益の予想数値の算出に使用した発行済株式数は、現在予想される期中平均株式数であります。

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	4,527,700株	2024年3月期	4,525,700株
2025年3月期中間期	48株	2024年3月期	48株
2025年3月期中間期	4,525,908株	2024年3月期中間期	4,520,652株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来性に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループでは、2022年5月に「Create200 第1次中期経営計画(2023年3月期～2025年3月期)(以下「第1次中計」)」を公表し、新たに策定したパーパス「いい流れをつくる。」、2030年度に連結売上高200億円を目指す中長期ビジョン「Create200」を掲げ、グループ一丸となって企業価値の向上に取り組んでおります。

第1次中計では、「脱炭素化に向けたクリーンエネルギー市場を含む成長市場に対応できる新商品開発と販売体制を確立する」を方針として、「成長市場に対応できる新商品開発と販売体制の確立」「既存商品力の強化」「企業風土の変革とサステナブルな成長・発展」「社員満足度の向上」の4つの基本経営戦略を掲げ、事業基盤の構築を図っております。

当中間連結会計期間における受注高は5,345百万円(前年同期比8.5%増)、売上高は5,060百万円(前年同期比13.8%増)となりました。

利益面におきまして、原材料価格やエネルギーコストの高止まり、賃上げに伴う人件費の増加等の影響を受けたものの、当社が得意とするカスタマイズ製品の販売増加による収益性の改善等により営業利益は476百万円(前年同期比65.5%増)、経常利益は462百万円(前年同期比37.8%増)となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は323百万円(前年同期比40.0%増)となりました。

市場区分別の経営成績は、次のとおりであります。

①陸用市場

陸用市場全体の受注高は前年同期比で減少したものの、売上高は大幅に増加しました。これは、前期に大型案件の納入があった石油化学と電力・ガス向けは低調となった一方で、鉄鋼・金属や機械装置向けが堅調に推移したこと等が主な要因となります。

これらの結果、受注高2,325百万円(前年同期比5.8%減)、売上高2,416百万円(前年同期比10.8%増)となりました。

②船用市場

船用市場全体の受注高は、発電用補機向けの船舶排ガス用バルブを中心に前年同期比で大幅に増加し、売上高も同様に大きく伸ばしました。造船向けの販売は、世界的な新造船竣工量の回復に伴う販売数量の増加により増収となりました。船舶排ガス用バルブにつきましては、海外の競合他社からの価格攻勢が継続しているものの、需要の拡大に加え、過去からの豊富な納入実績や当社グループのサポート体制が評価されていることにより、売上高は堅調に推移しました。また、脱炭素への移行期の燃料として注目される液化天然ガス(LNG)を燃料とする船舶の燃料ガス供給システム(FGSS:Fuel Gas Supply System)向けのLNG用バルブにおいても、計画どおりに納入が進み増収となりました。

これらの結果、受注高3,020百万円(前年同期比22.8%増)、売上高2,644百万円(前年同期比16.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ693百万円増加し13,291百万円となりました。これは主として、電子記録債権が295百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が210百万円、棚卸資産が194百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ368百万円増加し3,351百万円となりました。これは主として、短期借入金が284百万円、支払手形及び買掛金が167百万円、電子記録債務が50百万円増加した一方、長期借入金が118百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ324百万円増加し9,940百万円となりました。これは主として、為替換算調整勘定が289百万円、利益剰余金が43百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月15日に公表いたしました数値に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,390,733	1,351,398
受取手形、売掛金及び契約資産	1,351,131	1,561,605
電子記録債権	2,490,200	2,785,384
棚卸資産	2,905,653	3,100,447
未収消費税等	1,218	18,248
その他	88,859	95,818
貸倒引当金	△3,312	△4,319
流動資産合計	8,224,483	8,908,583
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,566,667	2,595,790
土地	709,748	724,664
建設仮勘定	31,879	30,510
その他(純額)	509,147	501,057
有形固定資産合計	3,817,442	3,852,022
無形固定資産	143,201	136,227
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	41,253	54,741
繰延税金資産	89,670	70,698
その他	282,208	269,626
投資その他の資産合計	413,132	395,065
固定資産合計	4,373,777	4,383,314
資産合計	12,598,260	13,291,898

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	315,710	483,601
電子記録債務	696,697	747,243
短期借入金	15,390	300,000
1年内返済予定の長期借入金	235,846	234,178
未払法人税等	93,115	106,551
契約負債	2,908	4,379
賞与引当金	206,376	209,441
製品保証引当金	106,947	108,320
その他	473,950	323,841
流動負債合計	2,146,942	2,517,557
固定負債		
長期借入金	712,280	594,190
繰延税金負債	9,104	127,486
資産除去債務	42,550	42,550
その他	71,451	69,386
固定負債合計	835,386	833,613
負債合計	2,982,328	3,351,170
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,180,632	1,181,444
資本剰余金	1,110,632	1,111,444
利益剰余金	7,033,508	7,077,162
自己株式	△73	△73
株主資本合計	9,324,700	9,369,978
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,400	21,328
為替換算調整勘定	259,831	549,420
その他の包括利益累計額合計	291,231	570,749
純資産合計	9,615,932	9,940,727
負債純資産合計	12,598,260	13,291,898

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	4,446,637	5,060,821
売上原価	2,891,873	3,283,204
売上総利益	1,554,763	1,777,616
販売費及び一般管理費	1,266,632	1,300,898
営業利益	288,131	476,718
営業外収益		
受取利息	1,265	1,196
受取配当金	877	969
為替差益	30,615	-
補助金収入	10,490	8,892
その他	11,496	5,035
営業外収益合計	54,744	16,094
営業外費用		
支払利息	4,738	2,953
為替差損	-	22,349
売上債権売却損	1,779	129
貸倒引当金繰入額	△62	△96
その他	500	4,566
営業外費用合計	6,954	29,901
経常利益	335,921	462,911
特別利益		
固定資産売却益	-	1,138
特別利益合計	-	1,138
特別損失		
固定資産売却損	70	-
固定資産除却損	536	0
特別損失合計	607	0
税金等調整前中間純利益	335,314	464,049
法人税等	104,292	140,513
中間純利益	231,021	323,535
非支配株主に帰属する中間純利益	-	-
親会社株主に帰属する中間純利益	231,021	323,535

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	231,021	323,535
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,453	△10,071
繰延ヘッジ損益	2	-
為替換算調整勘定	76,628	289,588
その他の包括利益合計	90,084	279,517
中間包括利益	321,106	603,053
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	321,106	603,053
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	335,314	464,049
減価償却費	159,197	150,961
貸倒引当金の増減額(△は減少)	103	1,007
製品保証引当金の増減額(△は減少)	14,611	1,373
賞与引当金の増減額(△は減少)	△113	△1,069
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△12,539	△13,487
有形固定資産処分損益(△は益)	607	△1,138
受取利息及び受取配当金	△2,142	△2,166
支払利息	4,738	2,953
補助金収入	△10,490	△8,892
売上債権の増減額(△は増加)	△245,510	△481,789
契約資産の増減額(△は増加)	6	-
棚卸資産の増減額(△は増加)	△262,878	△114,565
仕入債務の増減額(△は減少)	70,358	198,564
契約負債の増減額(△は減少)	6,130	1,096
未収入金の増減額(△は増加)	△7,798	△721
未払金の増減額(△は減少)	19,323	16,217
未払費用の増減額(△は減少)	15,381	12,200
未払又は未収消費税等の増減額	58,828	△148,726
その他	△41,882	△24,196
小計	101,243	51,669
利息及び配当金の受取額	7,722	2,162
利息の支払額	△5,933	△3,136
法人税等の支払額	△217,501	△87,020
法人税等の還付額	1,735	-
補助金の受取額	10,490	21,392
営業活動によるキャッシュ・フロー	△102,243	△14,931
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	-	7,004
有形固定資産の取得による支出	△60,497	△67,772
有形固定資産の売却による収入	4	1,139
無形固定資産の取得による支出	△147	△2,005
敷金及び保証金の回収による収入	457	264
敷金及び保証金の差入による支出	△17,835	△965
その他	△4,352	△5,836
投資活動によるキャッシュ・フロー	△82,371	△68,171

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	283,850
長期借入金の返済による支出	△115,785	△118,886
株式の発行による収入	-	1,624
配当金の支払額	△180,826	△181,026
リース債務の返済による支出	△18,490	△12,921
財務活動によるキャッシュ・フロー	△315,101	△27,360
現金及び現金同等物に係る換算差額	28,383	78,132
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△471,333	△32,330
現金及び現金同等物の期首残高	1,560,339	1,337,723
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,089,006	1,305,392

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、バルブ製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。